

公表:令和4年3月14日

事業所名:(社福)愛敬園 まある

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			個別室スペースを仕切り、視覚的に配慮することが出来ている。また、走り回ったりスルような運動スペースも確保している。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○			1対1以上の対応が出来るように配置を確保している。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			個別スペースを確保して構造化された環境を整えている。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			換気やアルコール消毒を活動ごとに行っている。空気清浄機、加湿器等を置き環境に配慮している。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日の振り返り、確認を行い、職員全員が参画できるようにしている。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○			4月からの開設のため、今回評価表の記入に取り組み意見を頂き、そのうえで業務改善を行っていききたい。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今回初めて公表を行う予定。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			今後繋げていきたい。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			同法人内での研修やオンライン研修を取り入れて行っている。	今後も継続して行っていく
適切か	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			保護からの聞き取りや関係機関からの聞き取り、本児の様子を観察しながら計画作成を行っている。	アセスメントシートの工夫を行い、ニーズの把握に努めていききたい。保護者の方と会う機会を多くして情報共有出来るようにしていきたい
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			発達段階アセスメントシートに沿ってチェックしている。	他事業所、相談室等からの情報収集を行い、よりよいアセスメントツールの使用を目指していきたい

は 支 援 の 提 供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			児童発達支援ガイドラインに沿って項目を立てて支援内容を立案している。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			支援計画の内容を更にスモールステップに目標を立てて取り組んでいる。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当支援員、児童発達管理責任者と一緒に行っている。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			達成しやすい様にスモールステップや具体的な内容にして目標を立てて行っている。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			一人一人に合わせた個別活動・集団活動を取り入れて行っている。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日の打ち合わせの中で、職員の動きの確認、内容の確認を行っている。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援が終わった段階で、打ち合わせを行い、今後に向けての改善点などを話し合っている。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			ケース記録、集団活動の記録を取り、全職員で回覧している。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			3か月に1回中間モニタリングを行い、計画に達成度についてや計画の見直しを行っている。	
	関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当者会議が開かれた場合には児童発達管理責任者や担当支援員が参加出来るようにしている。
㉒		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			必要がある場合は連携して行っている。	
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			○		医療的ケア児の利用はない。
㉔		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			○		
㉕		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				個別支援計画を確認してもい、情報共有を図っている。

護者との連携	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○			就学相談を通して情報共有できた小学校もあるが、殆ど出来ていないので今後の課題と感じている。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○			共通の利用児のいる場合には情報共有をしているが、連携の難しさを感じている。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		現在は行っていない。
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	○				自立支援協議会への参加や法人内での子ども食堂への参加を行っている。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				利用ごとに保護者の方への報告を行い、定期的に電話連絡や面談の機会を作って報告や保護者の相談にのっている。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		○			困った時の対応や声掛けの方法などの支援を行っている。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				契約時に説明している。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				支援計画の内容を説明し、同意を得ている。
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				保護者の方からも悩みを相談しやすい様に適時、電話や面談の機会を作って支援を行っている。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		現在は行っていないが、今後検討していきたい。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				保護者からの相談等には児発管・管理者が状況に合わせて関与しながら対応している
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○		個別的関り、活動が中心の為、保護者にも個別に発信している。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○				掲示物にも個人が特定されるような情報は行わないようにするなど、注意している。
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				一人一人に合わせた支援方法で行っている。

	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	コロナ禍の為難しい状況だったが、ビル内のみハロウィンの活動に参加してもらった機会を作った。	
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			法人での対応マニュアルに沿って対応している	
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			ビルの総合訓練に参加している	
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			事前に調書を記入してもらい確認している。	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○			食物アレルギーについても聞き取りを行い、対応している。	
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		ヒヤリハットの書式は用意している。	
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			同法人内の虐待防止委員会に所属し、研修の機会を設けている。	
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			○		支援計画への記載は無かったので今後記載をしていくようにする。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。